

トップが「福祉起業家」応援

吉野家の
社長ら参加

経営者らが協力して障

害者雇用の創出を後押し

する「福祉起業家応援団」

が誕生した。発起人は経

営コンサルタントの福祉

ベンチャーパートナーズ

(FVP、東京、大塚由

紀子社長)。吉野家ディ

ー・アンド・シー安部修

仁社長、ブックオフコー

ポレーション坂本孝会長

・橋本真由美社長、メリ

ルリンチ日本証券の石田

昭夫副会長、ヤマト福祉

財団の山崎篤理事長のほ

か、前宮城県知事の浅野

史郎氏など約三十人が参

加を表明している。

障害者の雇用を目的と

した起業や障害者自身に

よる起業など障害者の雇

用機会拡大を目指す「福

祉起業家」の支援が目的。

応援団の参加者はそれぞれ

れが持つ経営ノウハウを

もとにアドバイスしたり

精神面でサポートする。

V Pの大塚社長)。

第一弾としてFVPが

八月に開講した「福祉起

業家経営塾」に前宮城県

知事の浅野氏と吉野家デ

ィー・アンド・シー安部

社長らが参加。起業を予

定する塾生に個別にアド

バイスする。

資金面での障害を取り除

くため、「ファンドのよ

うな形態を目指す」(F